



「梅結び」市民共通の目標として市民憲章を推進する
すべての市民の心のつながりと、固く結ばれた市民憲章の
6項目の目標を実践することで
実現する未来のまちの姿を表現しています。



綾部市市民憲章

制定50周年に向けた
市民アンケート調査結果報告書(概要版)



綾部市市民憲章

私たち綾部市民は、丹波の美しい山河と豊かな伝統をもつふるさとを誇りとし、
郷土愛に燃え、自然と人間が真に調和する新しい田園都市の実現をめざして、
ここに市民憲章を定め、これを守り実行することを誓います。



令和6年(2024年)3月

綾部市市民憲章推進協議会





綾部市市民憲章

私たち綾部市民は、
丹波の美しい山河と豊かな伝統をもつふるさとを誇りとし、
郷土愛に燃え、
自然と人間が真に調和する新しい田園都市の実現をめざして、
ここに市民憲章を定め、
これを守り実行することを誓います。

一 平和をねがい、祈りのあるまちにしよう。

- 全国に先がけて平和都市宣言をしたことを自覚し、いっさいの暴力を許さず平和をつらぬく。
- 温厚で粘り強い特性を生かし、敬けんな心で安らかに暮らす。
- 交通道德を正しく守り、事故をなくして安全につとめる。

一 自治を高め、心のつながりのあるまちにしよう。

- 自分たちのまちは自分で育てる気構えをもち、進んで話し合いの場をつくる。
- 節度ある社会生活に心がけ、互いに迷惑をかけぬよういましめあう。
- 人権を尊び差別をなくし、老人や障害者・病弱者などにあたたかい心をくばる。

一 教育をたいせつにし、文化のかおるまちにしよう。

- 教育環境と設備をととのえ、教育を高める。
- 郷土の文化遺産をたいせつにし、新しい文化運動をすすめる。
- 青少年の正しい成長をはかり、自らの教養を豊かにする。

一 環境をととのえ、健康のあふれるまちにしよう。

- 自然を守り、澄んだ空・美しい緑・清らかな水を大切にする。
- ゴミや汚物をなくし、環境の清潔に心がける。
- 健康を守る場をつくり、心とからだをきたえる。

一 産業をおこし、豊かなくらしのあるまちにしよう。

- ふるさとの自然と伝統を生かし、郷土の産業を盛んにする。
- 産業振興のため、必要な条件をととのえることにつとめる。
- 公害のない産業をおこし、自信と誇りをもってたのしく働く。

一 計画を定め、輝かしいあしたをひらくまちにしよう。

- ふるさとの歴史と伝統に学び、未来に希望をもち、目標に向かって前進する。

昭和49年11月3日制定

1、調査の概要

1、調査の目的

本調査は、綾部市市民憲章が令和6年11月で制定50周年の節目を迎えるに当たり、今後のさらなる推進に向けて市民の皆様のご意見や考えを十分に把握したいと考えて実施したものです。

2、実施概要

対 象	令和5年8月1日時点で市内にお住まいの18歳以上の中から、1,000人の方を無作為に抽出
実施時期	令和5年9月8日～9月30日
調査方法	郵送による配布、郵送またはオンラインフォームによる回収
回 収 数	回収数 339 件（回収率 33.9 %）

2、調査結果のまとめ(概要)

1、前回の「綾部市市民アンケート」(昭和52年実施)との比較におけるポイント

昭和52年に実施された「綾部市市民アンケート」(綾部青年会議所)の結果との比較によるポイントは下記の通りです。

名 称	綾部市市民アンケート			
実施年	昭和 52 年（1977 年）			
回答者	総数 3,404 人			
	【内訳】			
性別	男性	1,879 人	55%	
	女性	1,456 人	43%	
	未回答	68 人	2%	
	不明	1 人	0%	
年齢	20 歳代	434 人	13%	
	30 歳代	642 人	19%	
	40 歳代	901 人	26%	
	50 歳代	731 人	22%	
	60 歳以上	647 人	19%	
	未回答	47 人	1%	
	不明	2 人	0%	

(1) 現在の生活に満足している人は増加（全体の3割超）

前回アンケート時と比べて、「現在の生活に満足している」と答えた人は18%から34%に増え、全体の3割を超えました。

【参考資料】

問6 あなたは現在の生活に満足していますか。

満足=18%→34%（16ポイント増） ※「非常に満足」「やや満足」の合計

普通=57%→45%（12ポイント減）

不満足=24%→19%（5ポイント減） ※「やや不満足」「非常に不満足」の合計

(2) 生活に対する満足度が5年くらい先に「高まる」と思う人は4割減り、「低下する」と思う人が4割増えた。

前回アンケート時と比べて、生活に対する満足度が5年くらい先に「高まる」と思う人は42ポイント減る一方、「低下する」と思う人は42%増えました。

【参考資料】

問7 生活に対する満足の程度が、現在から5年くらい先には高まっていると思いますか。

高まる=61%→19%（42ポイント減） ※「確実に高まる」「高まるかもしれない」の合計

変化なし=26%→27%（1ポイント増）

低下する=9%→51%（42ポイント増） ※「低下するかもしれない」「確実に低下する」の合計

(3) 綾部市が「住み良い」と答える人は倍増（全体のおよそ3割）

前回アンケート時と比べて、綾部市の住み良さが「良い」と答える人は14%から31%に倍増し、全体のおよそ3割になりました。

【参考資料】

問11 全体として綾部市の住み良さはいかがですか。

良い=14%→31%（17ポイント増） ※「非常に良い」「やや良い」の合計

普通=66%→54%（12ポイント減）

悪い=20%→14%（6ポイント減） ※「やや悪い」「非常に悪い」の合計

(4) これからもずっと綾部市に住み続けたいと思う人は3割減（9割弱→6割）

前回アンケートと比較すると、綾部市に「ずっと住みたい」と答える人は26ポイント減、「よそへ移りたい」は3ポイント減。前は「分からない」の設問がなかったため単純比較はできませんが、「ずっと住みたい」と答える人が3割近く減りました。

【参考資料】

問12 これからもずっと綾部市に住み続けたいと思いますか。

ずっと住みたい=86%→60%（26ポイント減）

よそへ移りたい=9%→6%（3ポイント減）

分からない=31%（前は設問がないため比較不可）

(5) 綾部市市民憲章を「よく知っている」という人は3割減（45%→16%）

前回アンケートと比較すると、綾部市市民憲章を「よく知っている」と答える人は45%から16%へと下がり、減少率はおよそ3割となりました。

【参考資料】

問17 あなたは、綾部市市民憲章が制定されていることを知っていますか。

よく知っている=45%→16%（29ポイント減）

聞いたことがある=39%→55%（16ポイント増）

全く知らない=13%→27%（14ポイント増）

(6) 綾部市市民憲章を自分ごとと捉える人は15%減（およそ半数）

前回アンケートと比較すると、綾部市市民憲章を「市民の多くの人の約束である」と答える人は15ポイント減り、「誰か特別の人がつくったものである」と答える人は微増しました。これにより、前回アンケート時と比べて、市民憲章を「自分ごと」と捉えている人が減ったことが分かります。

【参考資料】

問19 あなたは、綾部市市民憲章についてどのように思いますか。

市民の多くの人の約束である=64%→49%（15ポイント減）

誰か特別の人がつくったものである=13%→21%（8ポイント増）

私とは関係のないことである=9%→9%（変動なし）

2、その他のポイント

(1) 綾部市市民憲章に対する理解の促進や啓発は必要だと思う人は約7割

【参考資料】

問20 綾部市市民憲章に対する理解の促進や啓発は必要だと思いますか。

思う=67% ※「とても思う」「少し思う」の合計

思わない=25% ※「あまり思わない」「全く思わない」の合計

(2) 綾部市市民憲章（前文、主文、副文）に「共感できる」との回答は概ね8割以上

問21 綾部市市民憲章の「前文」に共感できますか。

共感できる=81% ※「とても共感できる」「少し共感できる」の合計

共感できない=15% ※「あまり共感できない」「全く共感できない」の合計

問23 綾部市市民憲章の「主文（6項目）」に共感できますか。

共感できる=85% ※「とても共感できる」「少し共感できる」の合計

共感できない=9% ※「あまり共感できない」「全く共感できない」の合計

問25 「平和をねがい、祈りのあるまちにしよう」の副文に共感できますか。

共感できる=86% ※「とても共感できる」「少し共感できる」の合計

共感できない=8% ※「あまり共感できない」「全く共感できない」の合計

問28 「自治を高め、心のつながりのあるまちにしよう」の副文に共感できますか。

共感できる=83% ※「とても共感できる」「少し共感できる」の合計

共感できない=8% ※「あまり共感できない」「全く共感できない」の合計

問31 「教育をたいせつにし、文化のかおるまちにしよう」の副文に共感できますか。

共感できる=86% ※「とても共感できる」「少し共感できる」の合計

共感できない=5% ※「あまり共感できない」「全く共感できない」の合計

問34 「環境をととのえ、健康のあふれるまちにしよう」の副文に共感できますか。

共感できる=89% ※「とても共感できる」「少し共感できる」の合計

共感できない=4% ※「あまり共感できない」「全く共感できない」の合計

問37 「産業をおこし、豊かなくらしのあるまちにしよう」の副文に共感できますか。

共感できる=81% ※「とても共感できる」「少し共感できる」の合計

共感できない=8% ※「あまり共感できない」「全く共感できない」の合計

問40 「計画を定め、輝かしいあしたをひらくまちにしよう」の副文に共感できますか。

共感できる=77% ※「とても共感できる」「少し共感できる」の合計

共感できない=12% ※「あまり共感できない」「全く共感できない」の合計



3、調査結果のまとめ（詳細）

※構成比は、小数点以下を四捨五入しているため、総計が100%にならないことがある。

(A) ご自身について

問1 性別

回答者の性別は「女性」が57%、「男性」が39%、「選択しない」が2%となっている。

	人数	構成比
男性	142	42%
女性	188	55%
選択しない	4	1%
(空白)	5	2%
総計	339	100%

問2 年齢

回答者の年齢は、「70歳代」が25%で最も高く、次いで「60歳代」が18%、「80歳代」が17%、「40歳代」が13%となっている。

	人数	構成比
10歳代	2	1%
20歳代	15	4%
30歳代	20	6%
40歳代	46	14%
50歳代	39	12%
60歳代	61	18%
70歳代	84	25%
80歳代	59	17%
90歳代	5	1%
100歳以上	1	0%
(空白)	7	2%
総計	339	100%



問3 居住地域

回答者の居住地域は、「綾部」が36%で最も高く、次いで「中筋」が14%、「豊里」が11%、「吉美」と「東八田」がいずれも9%となっている。

	人数	構成比
綾部	121	36%
中筋	48	14%
吉美	29	9%
西八田	16	5%
東八田	29	9%
山家	10	3%
口上林	6	2%
豊里	37	11%
物部	14	4%
志賀郷	8	2%
中上林	11	3%
奥上林	5	1%
(空白)	5	1%
総計	339	100%

問4 職業

回答者の職業は、「無職」が32%で最も高く、次いで「正規の職員、従業員」が19%、「パート・アルバイト」と「専業主婦・専業主夫」がいずれも14%、「派遣・契約・嘱託職員」が6%となっている。

	人数	構成比
無職	107	32%
正規の職員、従業員	65	19%
パート・アルバイト	49	14%
専業主婦・専業主夫	47	14%
派遣・契約・嘱託職員	19	6%
自営業主	17	5%
その他	14	4%
家族従事者	7	2%
会社などの役員	4	1%
学生	3	1%
(空白)	7	2%
総計	339	100%

問5 世帯構成

回答者の世帯構成は、「親と子（2世代同居）」が39%で最も高く、次いで「夫婦のみ」が34%、「ひとり暮らし」が17%、「祖父母と親と子（3世代同居）」が5%となっている。

	人数	構成比
親と子（2世代同居）	133	39%
夫婦のみ	115	34%
ひとり暮らし	56	17%
祖父母と親と子（3世代同居）	17	5%
その他	13	4%
(空白)	5	1%
総計	339	100%

(B) 生活に対する満足度について

問6 あなたは現在の生活に満足していますか。

現在の生活の満足度についてみると、「普通」が45%で最も高く、次いで「やや満足」が25%、「やや不満足」が14%、「非常に満足」が9%、「非常に不満足」が5%となっている。

前回アンケートと比較すると、「満足」（非常に満足、やや満足の合計）は34%で、前回比16ポイント増。「普通」は45%で、前回比12ポイント減。「不満足」（やや不満足、非常に不満足の合計）は19%で、前回比5ポイント減。

これにより、前回アンケート時と比べて、満足度はやや高まっていることが分かる。

	人数	構成比	前回
非常に満足	30	9%	5%
やや満足	84	25%	13%
普通	154	45%	57%
やや不満足	48	14%	19%
非常に不満足	18	5%	5%
(空白)	5	1%	1%
総計	339	100%	100%



問7 生活に対する満足の程度が、現在から5年くらい先には高まっていると思いますか。

生活に対する満足の程度が、現在から5年くらい先には高まっていると思うかどうかをみると、「低下するかもしれない」が37%で最も高く、次いで「変化なし」が27%、「高まるかもしれない」が16%、「確実に低下する」が14%となっている。

前回アンケートと比較すると、「高まる」(確実に高まる、高まるかもしれないの合計)は19%で、前回比42ポイント減。「変化なし」は27%で、前回比1ポイント増。「低下する」(低下するかもしれない、確実に低下する)は51%で、前回比42ポイント増。

これにより、**前回アンケート時と比べて、5年後の見通しが「高まる」と思う人は概ね4割減り、「低下する」と思う人は概ね4割増えている**ことが分かる。

	人数	構成比	前回
確実に高まる	11	3%	24%
高まるかもしれない	53	16%	37%
変化なし	92	27%	26%
低下するかもしれない	127	37%	5%
確実に低下する	48	14%	4%
(空白)	8	2%	4%
総計	339	100%	100%

問8 あなたの生活で、あなたが最も重視している問題はなんですか。
(重要と思うものを2つ選んでください)

「健康」が62%で最も高く、次いで「貯え」が29%、「家庭内の高齢者問題」と「収入」がいずれも19%、「家庭の和」が16%、「居住地の環境」が14%となっている。
前回アンケートでも、一番高かったのは「健康」だった。以降は「貯え」「働きがい」「収入」の順だった。

	件数	構成比
健康	210	62%
貯え	98	29%
家庭内の高齢者問題	64	19%
収入	63	19%
家庭の和	53	16%
居住地の環境	47	14%
余暇時間の利用	26	8%
働きがい	23	7%
近所との人間関係	22	6%
子どもの学校教育	15	4%
住宅	11	3%
就職	6	2%
子どものしつけ	6	2%
職場での人間関係	5	1%
結婚	4	1%
子どもの遊び場	2	1%

(C) 綾部市の評価と期待について

問9 綾部市の魅力はどこにあるでしょうか。(魅力があると思うものを2つ選んでください)

「自然に恵まれている」が77%で最も高く、次いで「犯罪が少ない」が33%、「公害がない」が23%、「人々の和が緊密」が15%、「子どもがのびのびと育つ」が9%となっている。

前回アンケートでも、一番高かったのは「自然に恵まれている」だった。以降は「公害がない」「犯罪が少ない」の順だった。

	件数	構成比
自然に恵まれている	261	77%
犯罪が少ない	111	33%
公害がない	78	23%
人々の和が緊密	50	15%
子どもがのびのびと育つ	30	9%
ない	27	8%
地価が安い	14	4%
交通事故が少ない	13	4%
住宅事情が良い	8	2%

問10 綾部市の欠点は、どんなところにあるのでしょうか。
(欠点と思うものを2つ選んでください)

「交通の便が悪い」が42%で最も高く、次いで「娯楽が少ない」が34%、「買い物が不便」が24%、「仕事の機会が少ない」が20%、「医療施設が少ない」が18%、「文化の恩恵を得る機会が少ない」が14%となっている。

前回アンケートで一番高かったのは「医療施設が少ない」だった。以降は「仕事の機会が少ない」「文化の恩恵を得る機会が少ない」「交通の便が悪い」の順だった。

	件数	構成比
交通の便が悪い	143	42%
娯楽が少ない	116	34%
買い物が不便	82	24%
仕事の機会が少ない	69	20%
医療施設が少ない	60	18%
文化の恩恵を得る機会が少ない	46	14%
子どもの教育に不便を感じる	30	9%
人間関係がわずらわしい	27	8%
ない	15	4%



問 1 1 全体として綾部市の住み良さはいかがですか。

「普通」が 54%で最も高く、次いで「やや良い」が 26%、「やや悪い」が 12%、「非常に良い」が 5%となっている。

前回アンケートと比較すると、「良い」（非常に良い、やや良いの合計）は 31%で、前回比 17 ポイント増。「普通」は 54%で、前回比 12 ポイント減、「悪い」（やや悪い、非常に悪いの合計）は 14%で、前回比 6 ポイント減。

これにより、前回アンケート時と比べて、綾部市の住み良さが「良い」と答える人は倍増し、全体の概ね 3 割となっていることが分かる。

	人数	構成比	前回
非常に良い	17	5%	2%
やや良い	87	26%	12%
普通	182	54%	66%
やや悪い	39	12%	17%
非常に悪い	7	2%	3%
(空白)	7	2%	2%
総計	339	100%	100%

問 1 2 これからもずっと綾部市に住み続けたいと思いますか。

「ずっと住みたい」が 60%で最も高く、次いで「分からない」が 31%、「よそへ移りたい」が 6 %となっている。

前回アンケートと比較すると、「ずっと住みたい」は 26 ポイント減、「よそへ移りたい」は 3 ポイント減。前は「分からない」の設問がなかったため単純比較はできないが、「ずっと住みたい」と思う人が 3 割近く減っていることが分かる。

	人数	構成比	前回
ずっと住みたい	205	60%	86%
よそへ移りたい	21	6%	9%
分からない	104	31%	—
(空白)	9	3%	5%
総計	339	100%	100%

(D) 仕事について

問 1 3 あなたは、現在の仕事の内容に満足していますか。

「普通」が 29%で最も高く、次いで「やや満足」が 17%、「やや不満足」が 13%、「非常に満足」が 5%、「非常に不満足」が 4%となっている。

前回アンケート時は、「普通」が 48%で最も高く、次いで「やや不満足」が 22%、「やや満足」が 15%、「非常に満足」と「非常に不満足」がいずれも 3%だった。

前回アンケートと比較すると、「満足」（非常に満足、やや満足の合計）は 22%で、前回比 4 ポイント増。「普通」は 19 ポイント減で、「不満足」（やや不満足、非常に不満足の合計）は 17%で、前回比 8 ポイント減。

未回答が増えたため単純に比較はできないが、これにより、現在の仕事の内容については、「普通」または「満足」と考える傾向がやや高まっていることが分かる。

	人数	構成比	前回
非常に満足	18	5%	3%
やや満足	57	17%	15%
普通	97	29%	48%
やや不満足	43	13%	22%
非常に不満足	12	4%	3%
(空白)	112	33%	11%
総計	339	100%	100%

問 1 4 あなたは、今の家庭の収入に満足していますか。

「普通」が 31%で最も高く、次いで「やや不満足」が 22%、「やや満足」が 14%、「非常に不満足」が 10%となっている。

前回アンケート時は、「やや不満足」が 36%で最も高く、次いで「普通」が 33%、「非常に不満足」が 12%、「非常に満足」が 1%だった。

前回アンケートと比較すると、「満足」（非常に満足、やや満足の合計）は 17%で、前回比 8 ポイント増。一方、「不満足」（やや不満足、非常に不満足の合計）は 32%で、前回比 16 ポイント減。

これにより、今の家庭の収入については、「不満足」と考える人がやや減り、「普通」または「満足」と考える人が増えていることが分かる。

	人数	構成比	前回
非常に満足	9	3%	1%
やや満足	47	14%	8%
普通	104	31%	33%
やや不満足	75	22%	36%
非常に不満足	33	10%	12%
(空白)	71	21%	11%
総計	339	100%	100%



問 1 5 あなたは、今の休日の量に満足していますか。

「普通」が40%で最も高く、次いで「やや満足」が13%、「やや不満足」が8%、「非常に満足」が8%、「非常に不満足」が5%となっている。

前回アンケート時は、「普通」が50%で最も高く、次いで「やや不満足」が23%、「やや満足」が12%、「非常に不満足」が5%、「非常に満足」が3%だった。

前回アンケートと比較すると、「満足」（非常に満足、やや満足の合計）は21%で、前回比6ポイント増。普通は前回比10ポイント減で、「不満足」（やや不満足、非常に不満足の合計）は13%で、前回比15ポイント減。

未回答が増えたため単純に比較はできないが、これにより、今の休日の量については、「満足」と考える人がやや増えていることが分かる。

	人数	構成比	前回
非常に満足	26	8%	3%
やや満足	44	13%	12%
普通	134	40%	50%
やや不満足	27	8%	23%
非常に不満足	18	5%	5%
(空白)	90	27%	9%
総計	339	100%	100%

問 1 6 あなたの今の仕事の量は適当だと思いますか。

「適当である」が42%で最も多く、「少し過重である」が20%、「非常に過重である」が5%となっている。

前回アンケート時は、「適当である」が48%で最も高く、次いで「少し過重である」が32%、「非常に過重である」が7%だった。

前回アンケートと比較すると、「過重」（非常に過重、少し過重の合計）は25%で、前回比14ポイント減。

普通は前回比6ポイント減で、「軽い」（少し軽すぎる、非常に軽いの合計）は3%で、前回比3ポイント減。未回答が増えたため単純に比較はできないが、これにより、今の仕事の量については、「普通」または「過重」と考える人が多く、前回アンケート時と傾向は変わっていないことが分かる。

	人数	構成比	前回
非常に過重である	17	5%	7%
少し過重である	69	20%	32%
適当である	141	42%	48%
少し軽すぎる	6	2%	5%
非常に軽い	2	1%	1%
(空白)	104	31%	8%
総計	339	100%	100%

(E) 市民憲章について

問 1 7 あなたは、綾部市市民憲章が制定されていることを知っていますか。

「聞いたことがある」が55%で最も多く、次いで「全く知らない」が27%、「よく知っている」が16%となっている。

前回アンケートと比較すると、「よく知っている」は29ポイント減（前は45%）で、「聞いたことがある」は16ポイント増（前は39%）、「全く知らない」は14ポイント増（前は13%）。

これにより、前回アンケート時と比べて、「よく知っている」という人が3割近く減っていることが分かる。

	人数	構成比	前回
よく知っている	55	16%	45%
聞いたことがある	187	55%	39%
全く知らない	92	27%	13%
(空白)	5	1%	2%
総計	339	100%	100%

問 1 8 綾部市市民憲章を唱和したことはありますか。

「ない」が74%で最も多く、次いで「ある」が13%、「わからない」が10%となっている。

	人数	構成比
ある	45	13%
ない	250	74%
わからない	35	10%
(空白)	9	3%
総計	339	100%

問 1 9 あなたは、綾部市市民憲章についてどのように思いますか。

「市民の多くの人の約束である」が49%で最も多く、次いで「誰か特別の人がつくったものである」の21%、「私とは関係のないことである」の9%となっている。

前回アンケートと比較すると、「市民の多くの人の約束である」は15ポイント減（前は64%）で、「誰か特別の人がつくったものである」は8ポイント増（前は13%）、「私とは関係のないことである」は前回から変動なし。これにより、前回アンケート時と比べて、市民憲章を「自分ごと」と捉えている人が減っていることが分かる。

	人数	構成比	前回
市民の多くの人の約束である	167	49%	64%
誰か特別の人がつくったものである	72	21%	13%
私とは関係のないことである	32	9%	9%
その他	21	6%	—
(空白)	47	14%	13%
総計	339	100%	100%



問20 綾部市市民憲章に対する理解の促進や啓発は必要だと思いますか。

「少し思う」が48%で最も多く、次いで「あまり思わない」が21%、「とても思う」が19%、「全く思わない」が4%となっている。

	人数	構成比
とても思う	64	19%
少し思う	164	48%
あまり思わない	72	21%
全く思わない	13	4%
(空白)	26	8%
総計	339	100%

問21 綾部市市民憲章の「前文」に共感できますか。

【前文】

私たち綾部市民は、丹波の美しい山河と豊かな伝統をもつふるさとを誇りとし、郷土愛に燃え、自然と人間が真に調和する新しい田園都市の実現をめざして、ここに市民憲章を定め、これを守り実行することを誓います。

「少し共感できる」が54%で最も多く、次いで「とても共感できる」が26%、「あまり共感できない」が14%、「全く共感できない」が5%となっている。

	人数	構成比
とても共感できる	89	26%
少し共感できる	184	54%
あまり共感できない	47	14%
全く共感できない	3	1%
(空白)	16	5%
総計	339	100%

問22 (問21 綾部市市民憲章の「前文」に共感できますか。)上記の回答の理由について、自由にご回答ください。

(省略)

問23 綾部市市民憲章の「主文(6項目)」に共感できますか。

【主文】

一、平和をねがい、祈りのあるまちにしよう。

一、自治を高め、心のつながりのあるまちにしよう。

一、教育をたいせつにし、文化のかおるまちにしよう。

一、環境をととのえ、健康のあふれるまちにしよう。

一、産業をおこし、豊かなくらしのあるまちにしよう。

一、計画を定め、輝かしいあしたをひらくまちにしよう。

「少し共感できる」が47%で最も多く、次いで「とても共感できる」が38%、「あまり共感できない」が8%、「全く共感できない」が1%となっている。

	人数	構成比
とても共感できる	128	38%
少し共感できる	161	47%
あまり共感できない	27	8%
全く共感できない	4	1%
(空白)	19	6%
総計	339	100%

問24 (問23 綾部市市民憲章の「主文(6項目)」に共感できますか。)上記の回答の理由について、自由にご回答ください。

(省略)

問25 「平和をねがい、祈りのあるまちにしよう」の副文に共感できますか。

一、平和をねがい、祈りのあるまちにしよう。

○全国に先がけて平和都市宣言をしたことを自覚し、
いっさいの暴力を許さず平和をつらぬく。

○温厚で粘り強い特性を生かし、敬けんな心で安らかに暮らす。

○交通道徳を正しく守り、事故をなくして安全につとめる。

「少し共感できる」が44%で最も多く、次いで「とても共感できる」が42%、「あまり共感できない」が7%、「全く共感できない」が1%となっている。



	人数	構成比
とても共感できる	143	42%
少し共感できる	148	44%
あまり共感できない	23	7%
全く共感できない	2	1%
(空白)	23	7%
総計	339	100%

問26 「平和をねがい、祈りのあるまちにしよう」の副文を改訂するとすれば、中に盛り込みたいと思うキーワードを下記の中から3つ選んでください。

「人権尊重」が55%で最も多く、次いで「平和の発信」が37%、「防災」が30%、「多文化共生」が20%となっている。

	件数	構成比
人権尊重	185	55%
平和の発信	124	37%
防災	103	30%
多文化共生	68	20%
防犯	66	19%
交通安全	62	18%
国際交流	40	12%
消防・救急	33	10%

問27 「平和をねがい、祈りのあるまちにしよう。」の副文に関して、直した方がよいと思うことや、書き加えたほうが良いと思うことなどがあれば、自由にご記入ください。

(省略)

問28 「自治を高め、心のつながりのあるまちにしよう」の副文に共感できますか。

- 一、自治を高め、心のつながりのあるまちにしよう。
- 自分たちのまちは自分で育てる気構えをもち、進んで話し合いの場をつくる。

○節度ある社会生活に心がけ、互いに迷惑をかけぬよういましめあう。

○人権を尊び差別をなくし、老人や障害者・病弱者などにあたたかい心をくばる。

「少し共感できる」が45%で最も多く、次いで「とても共感できる」が39%、「あまり共感できない」が8%、「全く共感できない」が0%となっている。

	人数	構成比
とても共感できる	131	39%
少し共感できる	151	45%
あまり共感できない	27	8%
全く共感できない	1	0%
(空白)	29	9%
総計	339	100%

問29 「自治を高め、心のつながりのあるまちにしよう」の副文を改訂するとすれば、中に盛り込みたいと思うキーワードを下記の中から3つ選んでください。

「健全な行政運営」が35%で最も多く、次いで「情報発信・共有」が29%、「市民活動」が27%、「男女共同参画」が21%となっている。

	件数	構成比
健全な行政運営	120	35%
情報発信・共有	98	29%
市民活動	90	27%
男女共同参画	72	21%
自治会	65	19%
広域連携	65	19%
ボランティア	63	19%
ジェンダー平等	43	13%
パートナーシップ	41	12%

問30 「自治を高め、心のつながりのあるまちにしよう。」の副文に関して、直した方が良いと思うことや、書き加えたほうが良いと思うことなどがあれば、自由にご記入ください。

(省略)



問3 1 「教育をたいせつにし、文化のかおるまちにしよう」の副文に共感できますか。

一、教育をたいせつにし、文化のかおるまちにしよう。

○教育環境と設備をととのえ、教育を高める。

○郷土の文化遺産をたいせつにし、新しい文化運動をすすめる。

○青少年の正しい成長をはかり、自らの教養を豊かにする。

「少し共感できる」が45%で最も多く、次いで「とても共感できる」が42%、「あまり共感できない」が4%、「全く共感できない」が1%となっている。

	人数	構成比
とても共感できる	141	42%
少し共感できる	151	45%
あまり共感できない	15	4%
全く共感できない	2	1%
(空白)	30	9%
総計	339	100%

問3 2 「教育をたいせつにし、文化のかおるまちにしよう」の副文を改訂するとすれば、中に盛り込みたいと思うキーワードを下記の中から3つ選んでください。

「学校教育」が37%で最も多く、次いで「社会教育」が33%、「生涯教育」が31%、「青少年健全育成」が30%、「文化・芸術」が25%となっている。

	件数	構成比
学校教育	126	37%
社会教育	113	33%
生涯教育	106	31%
青少年健全育成	102	30%
文化・芸術	85	25%
スポーツ	57	17%
文化財保護	39	12%
歴史教育	38	11%
デジタル	31	9%
A I	25	7%

問3 3 「教育をたいせつにし、文化のかおるまちにしよう。」の副文に関して直した方が良いと思うことや、書き加えた方が良いと思うことなどがあれば、自由にご記入ください。

(省略)

問3 4 「環境をととのえ、健康のあふれるまちにしよう」の副文に共感できますか。

一、環境をととのえ、健康のあふれるまちにしよう。

○自然を守り、澄んだ空・美しい緑・清らかな水を大切にする。

○ゴミや汚物をなくし、環境の清潔に心がける。

○健康を守る場をつくり、心とからだをきたえる。

「とても共感できる」が55%で最も多く、次いで「少し共感できる」が33%、「あまり共感できない」が4%、「全く共感できない」が0%となっている。

	人数	構成比
とても共感できる	186	55%
少し共感できる	113	33%
あまり共感できない	12	4%
全く共感できない	0	0%
(空白)	28	8%
総計	339	100%

問3 5 「環境をととのえ、健康のあふれるまちにしよう」の副文を改訂するとすれば、中に盛り込みたいと思うキーワードを下記の中から3つ選んでください。

「環境保全」が37%で最も多く、次いで「医療体制」が34%、「地域福祉」が33%、「高齢者福祉」が31%、「子育て環境」が25%となっている。

	件数	構成比
環境保全	127	37%
医療体制	114	34%
地域福祉	113	33%
高齢者福祉	105	31%
子育て環境	84	25%
廃棄物対策	62	18%
気候変動対策	51	15%
貧困対策	40	12%
障害者福祉	39	12%
保健	15	4%

問3 6 「環境をととのえ、健康のあふれるまちにしよう。」の副文に関して、直した方が良いと思うことや、書き加えた方が良いと思うことなどがあれば、自由にご記入ください。

(省略)



問37 「産業をおこし、豊かなくらしのあるまちにしよう」の副文に共感できますか。

一、産業をおこし、豊かなくらしのあるまちにしよう。

○ふるさとの自然と伝統を生かし、郷土の産業を盛んにする。

○産業振興のため、必要な条件をととのえることにつとめる。

○公害のない産業をおこし、自信と誇りをもってたのしく働く。

「少し共感できる」が44%で最も多く、
次いで「とても共感できる」が37%、
「あまり共感できない」が7%、
「全く共感できない」が1%となっている。

	人数	構成比
とても共感できる	127	37%
少し共感できる	150	44%
あまり共感できない	23	7%
全く共感できない	3	1%
(空白)	36	11%
総計	339	100%

問38 「産業をおこし、豊かなくらしのあるまちにしよう」の副文を改訂するとすれば、中に盛り込みたいと思うキーワードを下記の中から3つ選んでください。

「雇用促進」が33%で最も多く、
次いで「働きがい」が27%、
「農林業」が25%、
「移住・定住」が24%となっている。

	件数	構成比
雇用促進	111	33%
働きがい	93	27%
農林業	85	25%
移住・定住	82	24%
企業誘致	61	18%
観光	50	15%
Uターン	49	14%
経済成長	46	14%
田園回帰	31	9%
商工業	27	8%
デジタル化	22	6%
起業	21	6%
事業承継	21	6%
スポーツ	20	6%
技術革新	19	6%
都市農村交流	19	6%
漁業	3	1%

問39 「産業をおこし、豊かなくらしのあるまちにしよう。」の副文に関して、直した方が良いと思うことや、書き加えた方が良いと思うことなどがあれば、自由にご記入ください。

(省略)

問40 「計画を定め、輝かしいあしたをひらくまちにしよう」の副文に共感できますか。

一、計画を定め、輝かしいあしたをひらくまちにしよう。

○ふるさとの歴史と伝統に学び、未来に希望をもち、目標に向かって前進する。

「少し共感できる」が50%で最も多く、次いで「とても共感できる」が27%、「あまり共感できない」が10%、「全く共感できない」が2%となっている。

	人数	構成比
とても共感できる	93	27%
少し共感できる	169	50%
あまり共感できない	34	10%
全く共感できない	6	2%
(空白)	37	11%
総計	339	100%

問41 「計画を定め、輝かしいあしたをひらくまちにしよう」の副文を改訂するとすれば、中に盛り込みたいと思うキーワードを下記の中から3つ選んでください。

「公共交通の充実」が54%で最も多く、次いで「道路・公園の整備」が44%、「土地利用」が42%、「上下水道の運営と整備」が33%となっている。

	件数	構成比
公共交通の充実	184	54%
道路・公園の整備	149	44%
土地利用	114	42%
上下水道の運営と整備	112	33%
市街地の形成	99	29%

問42 「計画を定め、輝かしいあしたをひらくまちにしよう。」の副文に関して、直した方が良いと思うことや、書き加えた方が良いと思うことなどがあれば、自由にご記入ください。

(省略)



(F) エシカル消費について

問 4 3 あなたは、倫理的消費（エシカル消費）という言葉を知っていましたか。

「知らなかった」が76%でも最も高く、
次いで「言葉のみ知っていた」が12%、
「言葉も意味も知っていた」が6%となっている。

	人数	構成比
言葉も意味も知っていた	20	6%
言葉のみ知っていた	39	12%
知らなかった	259	76%
(空白)	21	6%
総計	339	100%

問 4 4 あなたは、倫理的消費（エシカル消費）について、どの程度興味がありますか。

「ある程度興味がある」が43%で最も高く、
次いで「あまり興味がない」が33%、
「全く興味がない」が11%、
「非常に興味がある」が4%となっている。

	人数	構成比
非常に興味がある	15	4%
ある程度興味がある	146	43%
あまり興味がない	112	33%
全く興味がない	37	11%
(空白)	29	9%
総計	339	100%

問 4 5 倫理的消費（エシカル消費）に対するあなたのイメージに当てはまるものをお選びください。

「これからの時代に必要」が44%で最も高く、
次いで「思いやり」が30%、「前向き」と
「分からない」が15%、「優しい」が
14%となっている。

	件数	構成比
これからの時代に必要	149	44%
思いやり	102	30%
前向き	52	15%
分からない	51	15%
優しい	46	14%
持続的	41	12%
価格が高い	40	12%
難しい	36	11%
先進的	21	6%
真面目	14	4%
知的	11	3%
怪しい	9	3%
面倒	8	2%
不自然	6	2%

問 4 6 事業者が倫理的消費（エシカル消費）な商品・サービスを提供していることを知った時に、その事業者に対するイメージは向上しますか。

「どちらかというと思う」が44%で最も高く、次いで「そう思う」が20%、「分からない」が19%、「どちらかというと思わない」が4%、「そう思わない」が3%となっている。

	人数	構成比
そう思う	68	20%
どちらかというと思う	149	44%
どちらかというと思わない	13	4%
そう思わない	9	3%
分からない	64	19%
(空白)	36	11%
総計	339	100%

問 4 7 倫理的（エシカル）な行動の各項目について、あなたはどの程度実践していますか。

実践している人が一番多かったのは「地産地消」で、次いで「地元のお店や商店街で買い物をする」「エコ商品やリサイクル商品の購入」「福祉作業所などで作られた商品の購入」と続いた。
一方、実践している人が一番少なかったのは「寄付付き商品の購入」で、次いで「フェアトレード商品の購入」「伝統を大切にした商品の購入」と続いた。

	よく実践している	時々実践している	実践していない	空白
フェアトレード商品の購入	2%	29%	55%	14%
福祉作業所などで作られた商品の購入	4%	45%	40%	11%
寄付付き商品の購入	2%	28%	57%	12%
地産地消	26%	56%	9%	9%
地元のお店や商店街で買い物をする	38%	41%	10%	10%
被災地産品の購入	1%	38%	49%	12%
伝統を大切にした商品の購入	3%	35%	50%	12%
エコ商品やリサイクル商品の購入	10%	57%	23%	10%
再生可能エネルギーの利用	7%	37%	41%	14%



フェアトレード商品の購入

「よく実践している」は2%、「時々実践している」は29%、「実践していない」は55%となっている。

	人数	構成比
よく実践している	6	2%
時々実践している	99	29%
実践していない	188	55%
(空白)	46	14%
総計	339	100%

福祉作業所などで作られた商品の購入

「よく実践している」は4%、「時々実践している」は45%、「実践していない」は40%となっている。

	人数	構成比
よく実践している	14	4%
時々実践している	153	45%
実践していない	135	40%
(空白)	37	11%
総計	339	100%

寄付付き商品の購入

「よく実践している」は2%、「時々実践している」は28%、「実践していない」は57%となっている。

	人数	構成比
よく実践している	8	2%
時々実践している	96	28%
実践していない	193	57%
(空白)	42	12%
総計	339	100%

地産地消（地元で生産されたものを地元で消費）

「よく実践している」は26%、「時々実践している」は56%、「実践していない」は9%となっている。

	人数	構成比
よく実践している	87	26%
時々実践している	190	56%
実践していない	32	9%
(空白)	30	9%
総計	339	100%

地元のお店や商店街で買い物をする

「よく実践している」は38%、「時々実践している」は41%、「実践していない」は10%となっている。

	人数	構成比
よく実践している	129	38%
時々実践している	140	41%
実践していない	35	10%
(空白)	35	10%
総計	339	100%

被災地品の購入

「よく実践している」は1%、「時々実践している」は38%、「実践していない」は49%となっている。

	人数	構成比
よく実践している	4	1%
時々実践している	129	38%
実践していない	167	49%
(空白)	39	12%
総計	339	100%



伝統を大切にした商品の購入

「よく実践している」は3%、「時々実践している」は35%、「実践していない」は50%となっている。

	人数	構成比
よく実践している	11	3%
時々実践している	120	35%
実践していない	168	50%
(空白)	40	12%
総計	339	100%

エコ商品やリサイクル商品の購入

「よく実践している」は10%、「時々実践している」は57%、「実践していない」は23%となっている。

	人数	構成比
よく実践している	34	10%
時々実践している	193	57%
実践していない	77	23%
(空白)	35	10%
総計	339	100%

再生可能エネルギーの利用

「よく実践している」は7%、「時々実践している」は37%、「実践していない」は41%となっている。

	人数	構成比
よく実践している	25	7%
時々実践している	127	37%
実践していない	140	41%
(空白)	47	14%
総計	339	100%

問48 倫理的（エシカル）な商品・サービスの購入を検討したいと思う理由は何ですか。

「社会や環境問題の解決につなげたい」が38%で最も高く、次いで「似たような商品を買うなら社会貢献につながる方が良い」が36%、「子どもたちの未来に役立てたい」と「地域の活性化につなげたい」がいずれも27%となっている。

	件数	構成比
社会や環境問題の解決につなげたい	130	38%
似たような商品を買うなら社会貢献につながる方が良い	123	36%
子どもたちの未来に役立てたい	91	27%
地域の活性化につなげたい	90	27%
日常生活で資源やエネルギーを無駄にしている実感がある	68	20%
結果的にコストの低減・削減につながる	54	16%
そもそも購入しようと思わない	23	7%
ストーリー性に共感できる	6	2%

問49 あなたの今後の行動についてお伺いします。当てはまるものをお選びください。

倫理的（エシカル）な行動をしたい

「そう思う」が16%、「どちらかというと思う」が57%、「そう思わない」が13%となっている。

	人数	構成比
そう思う	55	16%
どちらかというと思う	193	57%
そう思わない	44	13%
(空白)	47	14%
総計	339	100%

倫理的消費（エシカル消費）について調べたい・考えたい

「そう思う」が10%、「どちらかというと思う」が55%、「そう思わない」が20%となっている。

	人数	構成比
そう思う	34	10%
どちらかというと思う	188	55%
そう思わない	68	20%
(空白)	49	14%
総計	339	100%



行政や企業に倫理的消費（エシカル消費）の推進を働かけたい

「そう思う」が13%、「どちらかというと思う」が48%、「そう思わない」が23%となっている。

	人数	構成比
そう思う	44	13%
どちらかというと思う	164	48%
そう思わない	79	23%
(空白)	52	15%
総計	339	100%

(G) その他

問50 「市民会議」に参加していただけますか。

「参加したい」は8人だった。そのほか「参加したくない（または参加できない）」は62%、「分からない」は20%だった。

	人数	構成比
参加したい	8	2%
参加したくない（または参加できない）	211	62%
分からない	67	20%
(空白)	53	16%
総計	339	100%

問51 綾部市市民憲章の推進に関して、ご意見や感想があれば自由にご記入ください。

(省略)

綾部市市民憲章制定50周年に向けたアンケート調査結果報告書

令和6年（2024年）3月
編集・発行 綾部市市民憲章推進協議会

事務局 綾部市市民環境部市民協働課
〒623-8501 綾部市若竹町8番地の1
TEL：0773-42-4248／FAX：0773-42-4406
E-mail：siminkyodo@city.ayabe.lg.jp